
4月9月

離羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

4月9月

【Zマーク】

Z3320A

【作者名】

離羅

【あらすじ】

～春風薰4月に歌う君の為の純恋歌～

あれから君は何をしていますか？大切な夢を追い続けていますか？
僕は独り約束の場所で後悔ばかりします。君に謝りたい事ばかり
です。

あの日一人で泣きながら
マタ会えるよね…。

つて話したのが昨日の事みたいです。

優しい君は何も言わず、最後まで僕の事をずっと…
どうか綺麗になつてないで。僕の思い出の中の君だけで。優しい君
はそのままで…。

「別々の道歩いてきた一人だもの。だから出会えた。

そうでしょ？また別々の道お互いに行くだけ。来た道に戻るだけだ
よ。

…だからまた会えるよね。遠い先になつても遠い未来になつても
何故ですか？君を思いすぎるの…
どうかこの場所にはこないで。

君は同じ空の下舞い散る花びらを見て僕の事少しだけ思い出して。
そして君が来た道を突き進んで…
アリガトウ君に届くかな。もう遠い存在の君に。

(春風薫 4月の出来事)

警察では自殺とみて男性の身元の確認を急いでいます。男性の特徴
は…。

このような手紙を握り締め、首にヒモを巻き付けた男性の遺体が
公園の桜の木下で見付かりました。

春風薫 4月大切な君に送る純恋歌。

「君の道を信じて真っ直ぐすんで。本当に本当にアリガトウ。愛
したのは最初で最後。君だけです。」
4月9日君とあつた桜の木下で。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3320a/>

4月9月

2010年12月10日08時15分発行